

かけはし

福島市立平田小学校 学校だより No.13

文責：校長 佐藤 裕子



❀ 創立150周年を祝う会

10月22日(土)学習発表会に続いて、平田小学校創立150周年を祝う会を行いました。来賓の皆様同席のもと、小田区長 鈴木悦夫様、PTA会長 高橋昌人様からご祝辞をいただき、山田区長 長尾和榮様から記念品を贈呈していただきました。6年安藤 さんが児童代表の言葉を立派に述べ、最後は創立150周年を祝う歌「Believe」の合唱で締めくくりました。全校児童47名が心をひとつに“いま、未来の扉をひらくとき”と高らかに歌い上げる姿に感動をおぼえました。150年の節目にあたり、児童、教職員、保護者・地域の皆様とともに平田小学校の歴史を守り、新たな伝統を創っていきたくと決意を新たにしましたところです。さらなる本校へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



◆表彰関係

令和4年度 第68回読書感想文福島県コンクール 佳作 1年 渡辺
 令和4年度 第68回読書感想文福島地区コンクール 特選 1年 渡辺
 第41回福島市小学校体育大会陸上競技大会 女子800m 第1位(金メダル) 6年 渡邊
 女子走幅跳 第2位(銀メダル) 6年 渡辺

読書マラソン(前半戦)金メダル
 1年 野地 2年 笠原
 3年 野沢 4年 丹治
 5年 野地 6年 渡邊

◆ふくしま教育週間「フリー参観」

たくさんの保護者の皆様のご来校、ありがとうございました。



【学習発表会名場面】



既にHPや学年だより等でお知らせしたとおり、一人一人が主人公となり、各学級で力を合わせ素晴らしい学習の成果を披露することができ、令和4年度学習発表会は大成功でした。地域・保護者の皆様の温かなご声援、ありがとうございました。

持久走記録会

～克己心（こっしん）～

11月1日（火）の持久走記録会では、3分の2の児童が自己ベスト記録を出すことができました。苦しい中、自分の力を振り絞って挑む子供たちの姿に感動し、勇気をもらいました。そして、自分自身の「克己心」について考えさせられました。

「克」という字には「打ち勝つ」「良くする」などの意味があり、「己」は自分のこと。つまり、克己心とは、自分に打ち勝つ心のことです。自分に打ち勝つ心と、より高みを目指す心があれば、人はよりよく生きることができよう、ということはわかっていますが、なかなかこれが難しい。

◎ 今やるべきことは、すぐに行うクセをつける

目の前にあることに向かって、即座に取り組み、一つ一つ成果を挙げていくことで、自分に自信がつき、弱い自分に勝てるようになっていくのかもしれませんが。

◎ なりたい自分を具体的に描く

克己心のある人は目的意識が明確です。それも「幸せになりたい」というような抽象的なものではなく、「今年中に資格を取る」「5年先には〇〇になる」等、具体的なビジョンをもっています。やるべきことが明確になれば、目標に向かいやすくなるはずですよ。

克己心をもつことはたやすいことではありませんが、日常のことを自分で見つめ、コントロールしていくことからスタートすれば、結果として克己心が養われるのかもしれませんが。一足飛びに何かを求めるのではなくコツコツと努力を重ね、振り返ってみた時に以前とは違う自分になっていることができれば…。保護者の皆様とともに、子供たちの近くに在るひとりの大人として、常に進化を続ける憧れの対象となるような人間でありたいと思っています。お子様にも「克己心」について、かみ砕いてお話しいただければ幸いです。持久走記録会の子供たちの頑張りは、本当に見事でした。